

目標達成計画

作成日：平成 29 年 12 月31日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	36	利用者様にとって、不愉快な言葉かけだと感じとられてしまう場合がある 日々の業務に緊張感を持って行う必要がある	利用者様の立場に立ったサービスを心がける 利用者様の人格を尊重した声掛け、対応をする	言葉かけなどおかしいと思ったら、お互い注意しあえる職場環境を作る月に一回のミーティングの時に話し合いの場を持ち、職員の意識改革に努める	12ヶ月
2	38	日々の業務に追われ、職員のペースになってしまう部分もある。 待つ介護が出来ていない時もある	利用者様のペースで過ごせる待つ介護を目指す	まずは利用者様に意見や気持ちを聞く 今までの生活環境・リズムを尊重する	12ヶ月
3	49	日常的な外出や希望に沿った外出は出来ていない	各利用者様が希望に沿った時に対応出来る体制を作る 外出することで日々の生活に楽しみを持ってもらう	利用者様の希望に沿った個別外出の計画 天気の良い日は近くの喫茶店へ散歩がてら出掛ける 行事には、季節感に合わせた外出の計画をする	12ヶ月
4	34	避難訓練などは実施しているが、定期的に学ぶ機会が少なく個人的に学ぶ必要がある	利用者様の急変時や事故発生時に備えて、全職員が対応出来るように実践力を身に付ける	月に一回のミーティングの時に勉強会を実施する 研修などが行われるときは、積極的に参加を促す	12ヶ月
5	2	地域との交流が十分に図れていない	地域の方との、積極的な交流を図り気軽に立ち寄れる施設を目指す	地域・小・中学校へ働きかけ、ボランティアや実習など交流を図れるようにする 行事などの時は、地域の方に声をかけ参加を促す	12ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。